

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	1	
事業名	社会教育諸経費		会計	款	項	目
			一般	10	5	1
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課		
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	生涯学習係		
	3-1-5	青少年の健全育成				
主要施策	①育成環境の整備					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の青少年	目的 (対象がどのような状態になっているか)	青少年育成町民会議の活動を通じ、青少年の非行を防止し健全育成を図る。
事業内容	青少年育成町民会議の諸活動を補助する。 主な活動：町内啓発活動、夜間パトロール、町民歩け歩こう大会、子育てのつどい、「青少年の主張」の開催、推進指導員の研修、地区・校区活動			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
指標	1	推進指導員研修への参加数 (平均)	1	6	0	人	↑	10
	2	育成活動への参加数 (平均)	318	314	248	人	→	250
	3							
	4							
	5							
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B					4,863	4,667	5,350	
財源内訳	直接事業費 A				3,873	3,677	4,360	
	うち一般財源				3,873	3,677	4,360	
人件費 (千円) B					990	990	990	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.15	990	0.15	990	0.15	990
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	C 対象が広すぎる
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	組織の在り方や事業の精査を行い、適切な内容での活動としていく。	③取組の課題	組織が大きく会員数も多い。(150人余り) 事業の能率・効率や事務局依存の傾向等がある。
②R1年度に実施した取り組み	若者活動支援事業の第1弾として「キッズダンスコンテスト」がひばりホールにて開催され、盛況であった。	④今後の改善計画	事務局指導のもと、組織の有り方や活動内容等の見直しを行っていく。